



やる気 根元

学校教育目標：心豊かでたくましく 心身ともに健やかな鳴鼓っ子の育成

時津町立鳴鼓小学校 学校だより 第 2 号

令和 2 年 5 月 1 3 日 文責：校長 村井 宏之

コロナニマケルナ!

二週間の臨時休業が過ぎ、ようやく子供たちの顔を見ることができました。登校してすぐに、ボールをもって運動場に走り出す子。久々に会うお友達に楽しそうに話しかける子。子供たちの声で、鳴鼓小学校も活気を取り戻しました。

休みであっても外出できないこの二週間は、子供たちにとって窮屈で、厳しいものであったに違いありません。しかし、まだまだ収束のめどは立たず、学校もこの後どうなるのか見通しがもてない状況です。学校としては、限られた時間、限られた状況の中で、今年度学ばせるべき内容を身に付けさせるとともに、充実した学校生活となるよう職員一丸となって努力していきます。ご理解、ご協力をお願いします。

新型コロナウイルス感染症感染防止に係る対応

学校では、三密を避け、手洗い、マスクの着用を心がけていきます。特に手洗いについては、習慣となるまで根気強く指導していきたいと思います。ご家庭では、手洗い、マスクの着用に加え、抵抗力を高めるために、しっかりと栄養を取らせること、十分な睡眠時間の確保をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症感染防止に係る対応については、ホームページでお知らせしていきますので、ご確認ください。

学校行事等について

一学期に予定していた学校行事やPTA行事については、多くが中止または延期となります。

※中止するもの

- ・米づくり体験活動、餅つき会
- ・PTA除草作業、地区PTA、学校保健の集い(六月)、PTA親睦バレーボール大会(校内・町)
- ・全国学力学習状況調査、県学力調査、運動能力調査

※延期するもの

- ・歯科検診、内科検診、心電図検診等は二学期に延期
- ・「心を見つめる教育週間」は、九月に延期

※検討中のもの

- ・水泳指導
 - ・なづみっ子祭り
 - ・修学旅行、宿泊学習については、実施時期、内容について再検討
- ※授業参観は、当面の間行いません。

五月の主な行事

- | | |
|---------|--------------|
| 十二日(火) | 避難訓練 |
| 十二日(火) | クラブ活動 |
| 十九日(火) | 代表委員会 |
| 二十六日(火) | 委員会活動 |
| 二十九日(金) | プール掃除(五・六年生) |
| | 未定 |

自分を好きになろう

先日テレビを見ていたときに、イギリスへの留学から帰国した男性タレントさんの話が耳に残りました。「留学して変わったことは？」という問いに対して、「自分をすっごい好きになりましたね。自分を好きになってもいいんだってことに気付かせてもらったから・・・。」と話をされていました。「自分を認めてあげて、自分を褒めてもいいんじゃないかということを書いてもらえることがすごく多くて・・・。」彼は外国の文化や人に触れ、自己肯定感を高めることができたわけです。自己肯定感とは、自信や勇氣、行動力、優しさ、受容にもつながると言われています。留学はしなくても、鳴鼓っ子にも育ててあげたいものです。

自己肯定感を高めるには、次のようなことが必要だという記事を読んだことがあります。

- ・どんなときも「あなたの味方」と伝える。
- ・小さな成功体験を積みませ、褒めてあげる。
- ・頑張りを認めてあげる。
- ・子供の話を真剣にきいてあげる。

私も、自分自身の子育てを振り返ったとき、できていなかったと反省させられます。しかし、親としての関わりを見つめ直すことは、今となっても遅くはないと思っています。男性タレントさんのように「あるきっかけで人は変わるのです。家庭と学校と共に、子供たちが「自分を好きになる」ような関わり方を心がけていきましょう。